

令和4年度 研究方針

1 研究主題

「生涯にわたって命を慈しみ、健やかな体と豊かな心を持ち、
しなやかに生きていく子どもの育成を目指して」

近年、グローバル化や情報化が急速に進展し、社会が大きく変化し続ける中で、子どもの心身両面に関わる健康課題も多様化・複雑化しています。またここ数年間は、新型コロナウイルス感染症の流行や地震・台風など従来の予測を上回る災害が起き、社会が先行き不透明で、将来の予測が困難な状態となっています。このことは子どもたちの健康課題をより一層深刻化させています。しかし、子どもが心身ともに健やかに育つことは、すべての人々の願いであり、子どもの健康の保持増進が保証される社会を築いていくことが必要です。そして、健康課題の解決においては、養護教諭が中心的な役割を果たすことが期待されています。

私たち養護教諭は、このような状況を踏まえ、自他の命を慈しみ、生き生きと学び、健やかな体と豊かな心を自ら求める子どもの育成に加え、変わりゆく社会の中でも折れない心を持ち、しなやかに生きていく子どもの育成を目指して研究を進めていきます。

本研究会は、各学校の特性や実情に合わせた養護教諭の教育活動の実践を、支部研究・グループ研究・公募研究により、互いに学びあい自身の教育活動に活かせる研究に取り組んでいます。そして、今までの研究の成果を活かし、専門性と力量の一層の向上を図っていきます。

2 研究方法

研究は、以下のように行います。

- ・研究は2年以上継続を原則とする。ただし、それぞれの実情に応じて2年以上も可能である。
- ・研究は次の方法で行う。

支部研究：小学校－16支部 中学校－8支部 高校－1支部

グループ研究：総合支援学校

- ・支部研究とグループ研究は、それぞれの特性に合わせた研究を進める。

3 研究のまとめ

令和4年度末においては、一年間の研究成果をまとめて研究冊子を作成し、テーマ別研究協議を行います。